

コンパクトクールキット（スリムラインホース）取扱説明書

製品番号 07-07-0007

適応車種及び フレーム番号	CRF250L (MD38-1000001 ~)
	(MD44-1000001 ~)
	CRF250 RALLY (MD44-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。

～特徴～

- 専用オイルフィルターアダプターを用いる事で、オイルクーラーへのオイル取り出しが可能となります。又、オイルフィルターアダプターにはサーモスタットユニット（別売：02-01-5052）を取り付ける事が出来る為、オーバーヒートを防止し油温を一定に保つ事が出来ます。
- 風の通りを考慮し、シュラウド右側にコンパクトクールオイルクーラーを設置する事で冷却効果を向上させます。
オイルクーラーステーはステンレスを使用し、オイルホースはスリムラインホースとしております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。（エンジン損傷の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

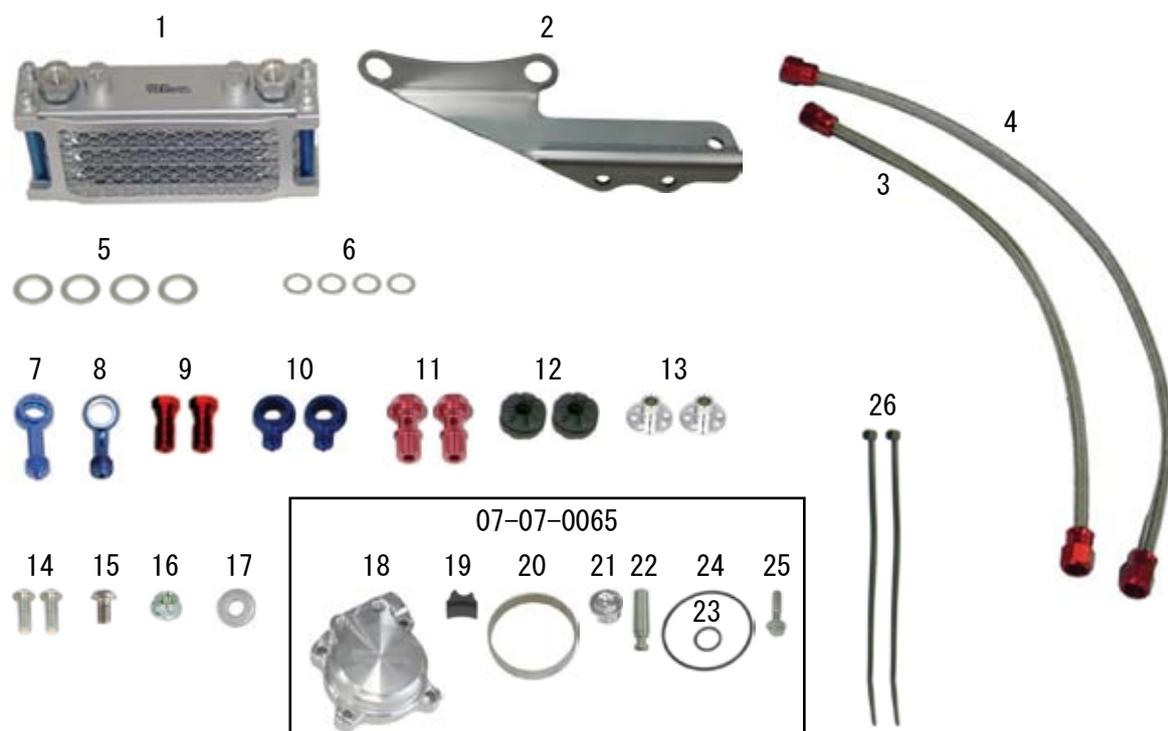
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルクーラー ASSY.	1	00-07-0055
2	オイルクーラーステー	1	15660-KZZ-T01
3	オイルホース 310mm	1	00-07-0023
4	オイルホース 390mm	1	00-07-0027
5	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5ヶ入り)
6	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0010 (10ヶ入り)
7	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
8	バンジョー (25°)	1	00-07-0037
9	バンジョーボルト M10	2	00-07-0038
10	バンジョー M12	2	00-07-0041
11	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0034
12	クッションラバー	2	00-00-0049 (4ヶ入り)
13	カラー (クッションラバー用)	2	00-00-0476
14	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
15	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15	1	00-00-0085 (4ヶ入り)
16	フランジナット M8	1	00-00-0544 (4ヶ入り)
17	ブレンワッシャ 8mm	1	00-00-0306 (6ヶ入り)
18	オイルフィルターアダプター	1	12331-KYJ-T10
19	ラバーセパレーター	1	12332-KYJ-T00
20	カラーパイプ	1	12333-KYJ-T01
21	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063
22	オイルホールプラグ	1	00-02-0391
23	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)
24	Oリング 55mm	1	00-00-0095 (2ヶ入り)
25	フランジボルト 6x30	1	00-00-0463
26	結束バンド 150mm	2	00-00-0135 (10ヶ入り)

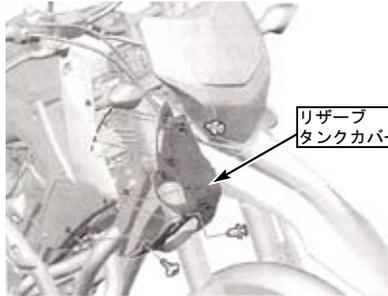
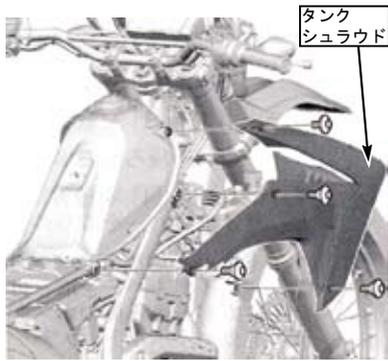
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ
お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○リザーブタンクカバー及びタンクシュラウド、ホーンを取り外します。



○キット付属のオイルクーラステーにラバーを取り付け、取り付けたラバーにカラーを装着します。

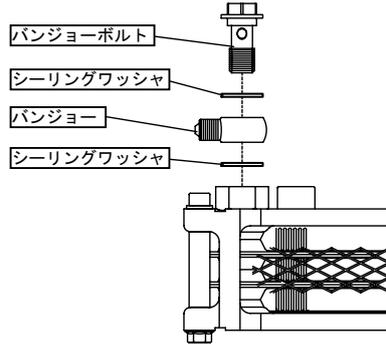
○ワッシャ、ホーン、オイルクーラステーの順にし、ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15 及びフランジナット 8mm を使用し、写真のように組み付けます。

この時の写真のように端子を 90 度に折り曲げて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

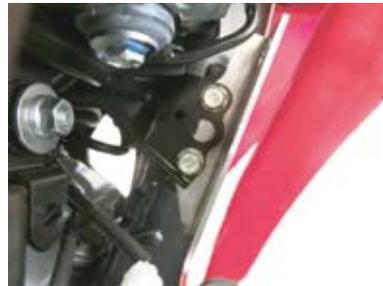


○オイルクーラーバンジョーをアルミシーリングワッシャ 14mm 2 枚で挟み、オイルクーラーにバンジョーボルトで仮締めします。



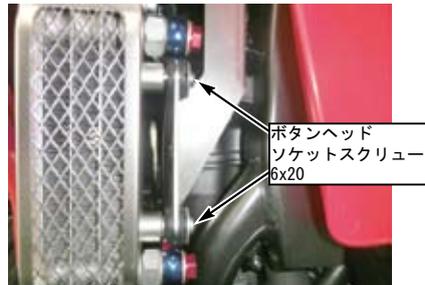
○オイルクーラステーをリザーブタンクステーとフレームの間に入れ、リザーブタンクステーを固定しているボルトで取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○取り付けしたオイルクーラステーにボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 でオイルクーラーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20
トルク：9N・m (0.9kgf・m)



●オイルフィルターアダプターの取り付け

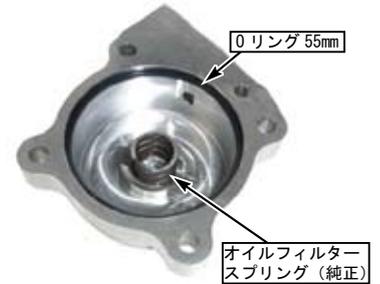
○エンジン下にオイル受けなどを留意します。純正のオイルフィルターカバーのボルト 4 本を取り外し、オイルフィルターカバー・オイルフィルター・オイルフィルタースプリング・ガスケットを取り外します。

※取り外した部品は、紛失しない様に保管して下さい。

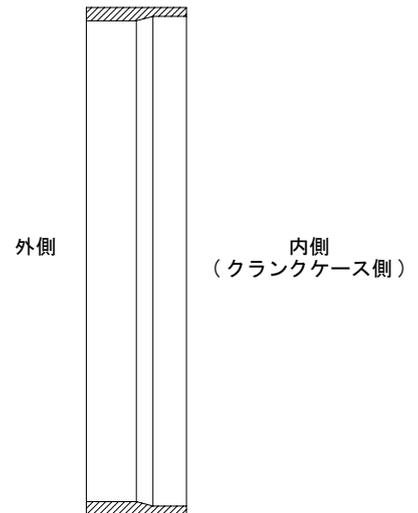
⚠ 注意：カバーのボルトを緩めると、エンジンオイルが流れ出ますので、必ずオイル受けなどを留意してから作業を行う事。



○キット付属のオイルフィルターアダプターに、Oリング 55mm と純正のオイルフィルタースプリングを取り付けます。



○車両クランクケース側オイルフィルター部を清掃し、ラバーセパレーターをロゴが上になる様に取り付け、カラーパイプを図の向きに合わせ、ラバーセパレーターの溝に合うように取り付けます。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※純正オイルフィルターを交換した際に写真のようなツバが付いた形状の場合は、ラバーセパレーターの切除及びオイルフィルターとカラーパイプの取り付け順序が変わります。ラバーセパレーターは、図を参照して、切除を行って下さい。

0.5～1mm程度切り残すとカラーパイプが取り付けやすくなります。
クランクケース側への取り付け順序は、切除したラバーセパレーター→オイルフィルター→カラーパイプの順番で取り付けを行って下さい。



○ガスケットを取り付けます。



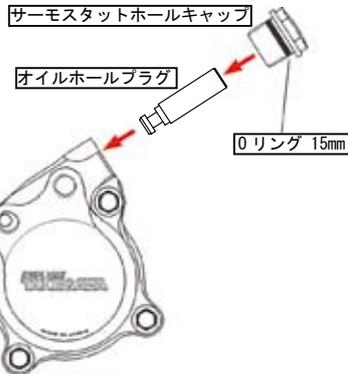
○オイルフィルターアダプターのOリングとスプリングが脱落しないように注意しながら、車両に取り付けます。
下図中、黒矢印部分のボルトは純正のオイルフィルターアダプターを固定していたフランジボルト 6x25 を再使用し、白矢印部分は、キット付属のフランジボルト 6x30 を使用します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○取り付けしたオイルフィルターアダプターにオイルホールプラグを差し込みます。
サーモスタットホールキャップの溝部にOリング15mmを取り付け、Oリング部分に薄くオイルを塗布してから、サーモスタットホールキャップを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
サーモスタットホールキャップ
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



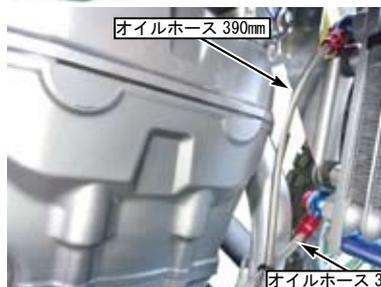
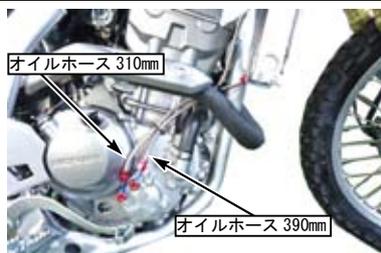
○バンジョーM10(ストレート及び25°)をアルミシーリングワッシャ10mm 2枚で挟み、オイルフィルターアダプターに写真を参考に取り付けます。

※バンジョーM10(25°)には取り付け向きがあるので、注意して下さい。



○スリムラインホースを、写真を参考に取り付けます。
その際、付属の結束バンドで固定して下さい。
取り付けが完了すれば各ボルト、フィッティングを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング
トルク：6N・m (0.6kgf・m)
バンジョーボルト M10
トルク：15N・m (1.5kgf・m)
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m (2.25kgf・m)



○ホーン及びオイルクーラーが干渉する為リザーブタンクカバーを、写真を参考にカットします。
※取り付け確認を行いながらカットを行う事をお勧めします。
※カットが完了すればリザーブタンクカバー及びタンクシュラウドを組み付けます。



○CRF250 RALLY の場合は、オイルクーラーがシュラウドカバー、ミドルカバー、フロントアンダーカバーに干渉する為、カットが必要です。
写真を参考にカットして下さい。

※取り付け確認を行いながら、カットを行う事をお勧めします。



○エンジンオイルを40cc程度追加し、エンジンを始動します。
各部分からのオイル漏れが無い事を確認し終えたらエンジンを止め、オイルポッドウィンドでオイル量を確認し、規定内かどうか確認して下さい。

▲警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。
密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)